

第二節 丸山豊の著作

〈単行本〉

書名	発行所	刊行年
『玻璃の乳房』	ポアイエルの会	一九三四
『よびな』	よびな刊行会	一九三五
『白鳥（純粹詩叢書Ⅴ）』	昭森社	一九三八
『火枝』	糧發行所	一九三九
『未来』	昭森社	一九四二
『孔雀の寺』	金文堂	一九四七
『地下水』	母音社	一九四七
『草刈』	昭森社	一九五七
『愛についてのデッサン』	国文社	一九六五
『白鳥（復刻版）』	プロダクト埴輪	一九六八
『水上歩』	思潮社	一九七〇
『月白の道』	創言社	一九七〇
『體温』	プロダクト埴輪	一九七一
『定本丸山豊全詩集』	創言社	一九七六
『定本丸山豊全散文集』	創言社	一九七八
『球根』	国文社	一九八三
『丸山豊詩集（日本現代詩文庫22）』	土曜美術社	一九八五
『月白の道（新訂増補）』	創言社	一九八七
『校歌会歌等作詞集』	私家版	一九八七
『微安心』	国文社	一九八七

〈雑誌〉

『街路樹』 街路樹社  
 創刊号（一九三〇年六月）〜二卷五号（一九三二年五月）

『文学会議』

文学会議社  
 創刊号（一九三六年四月）〜第四号（一九三七年一月）

『母音』

母音社 刊行年  
 第一期（一九四七年一月）〜第三期（一九六四年一月）

『火』

火の会  
 第一号（一九六一年九月）〜第七号（一九六四年二月）

『泥群』

泥群の会  
 創刊号（一九八一年十一月）〜三号（一九八二年五月）

〈楽譜〉

混声合唱組曲「筑後川」	（團伊玖磨作曲）	カワイ出版	一九六九
混声合唱組曲「海上の道」	（團伊玖磨作曲）	カワイ出版	一九七四
混声合唱組曲「大阿蘇」	（團伊玖磨作曲）	カワイ出版	一九七九
混声合唱組曲「玄海」	（團伊玖磨作曲）	カワイ出版	一九八五
女性合唱組曲「愛こそ」	（森脇憲三作曲）	音楽之友社	一九八八
女性合唱組曲「愛についてのデッサン」	（森脇憲三作曲）	全音楽譜出版社	一九九八
昭和五十七年NHK学校音楽コンクール高等学校課題曲			
「水のうた」	（大中恩作曲）	日本放送出版協会	一九八二

〈校歌・会歌〉

作詞者はすべて丸山豊なので作曲者だけを表記した。所在地

は現在の行政区域で示しており、校歌制定時期の行政地名を表記していないことをお断りしておく。地区名を示していないものは久留米市所在のものである。なお、発表としているものは、学校などのホームページでの記載に従った。また、何年以降としているものは、その学校の開校時期を示している。

〈学校名等〉 〈作者〉 〈作詞・制定時期〉

○大学

久留米大学校歌 團伊玖磨 一九五四年七月  
 徳山大学校歌 團伊玖磨 一九七二年七月

○高等学校

久留米高等学校校歌 中田喜直 一九六四年七月  
 三井中央高等学校校歌 森脇憲三 一九六四年七月  
 久留米農芸高等学校校歌 陶山 聡  
 久留米工業高等学校校歌 安永武一郎 一九六二年四月以降  
 久留米学園高等学校校歌 中村八大 一九八二年以降  
 筑邦高等学校校歌 森脇憲三 一九六四年七月  
 城南高等学校校歌(福岡市) 安永武一郎 一九六四年七月  
 筑前高等学校校歌(福岡市) 森脇憲三 一九八〇年二月制定  
 荒尾高等学校校歌(熊本県荒尾市) 藤枝昭俊 一九五三年八月  
 北筑高等学校校歌(北九州市) 森脇憲三 一九七八年三月  
 福岡農業高等学校校歌(太宰府市) 森脇憲三 一九六一年八月  
 福島高等学校校歌(八女市) 森脇憲三  
 西日本短期大学付属高等学校校歌(八女市) 陶山 聡 一九六五年八月

○中学校

櫛原中学校校歌 陶山 聡  
 明星中学校校歌 本間四郎 一九五四年十月制定

屏水中学校校歌

森脇憲三

田主丸中学校校歌

安永武一郎 一九七二年以降

宮ノ陣中学校校歌

安永武一郎 一九五八年九月以降

八幡中学校校歌(八女市)

隈丸光次

西中学校校歌(八女市)

森脇憲三 一九六四年

黒木中学校校歌(八女市)

莫まさひこ 一九七二年

吉井中学校校歌(うきは市)

安永武一郎

広川中学校校歌(八女郡広川町)

森脇憲三 一九六一年

光稜中学校校歌(宮若市)

森脇憲三

唐津佐志中学校校歌(唐津市)

陶山 聡 一九八一年四月以降

○小学校

鳥飼小学校校歌 隈丸光次  
 東国分小学校校歌 安永武一郎  
 津福小学校校歌 奥山晴美 一九七八年四月  
 西国分小学校校歌 森脇憲三  
 宮ノ陣小学校校歌 安永武一郎 一九六一年十月制定  
 福岡教育大学付属久留米小学校校歌 團伊玖磨 一九五四年九月制定  
 南薫小学校校歌 藤枝昭俊 一九五四年七月制定  
 荒木小学校校歌 熊谷 弘 一九七三年三月制定  
 金丸小学校校歌 宇野誠一郎 一九五九年二月制定  
 日吉小学校校歌 藤枝昭俊  
 荘島小学校校歌 團伊玖磨 一九五五年制定  
 篠山小学校校歌 團伊玖磨 一九五五年一月  
 水繩小学校校歌 森脇憲三 一九六二年制定  
 筑後北小学校校歌(筑後市) 安永武一郎  
 千代小学校校歌(福岡市) 安永武一郎 一九六四年八月制定  
 杷木小学校校歌(朝倉市) 森脇憲三

- 感(雁)田小学校校歌(直方市) 森脇憲三
- 下辺春小学校校歌(八女市) 森脇憲三 一九六二年
- 尾久保小学校校歌(八女市) 森脇憲三 一九六四年
- 忠見小学校校歌(八女市) 安永武一郎 一九七〇年
- 中広川小学校校歌(八女郡広川町) 細川潤一
- 仁田原小学校校歌(八女市) 安永武一郎 一九六八年
- 二川小学校校歌(筑後市) 安永武一郎 一九七二年
- 二ツ河小学校校歌(柳川市) 中田喜直
- 幼稚・保育園
- 天使幼稚園園歌 本間四郎
- 天心幼稚園園歌 隈丸光次
- 純心幼稚園園歌 武居俊彦
- 鳥飼保育園園歌 内田詠二
- 天使園園歌 隈丸光次
- 各種団体等
- 久留米医師会看護専門学校校歌 本間四郎
- 久留米豊学校校歌
- 熊本電気通信学園園歌 藤枝昭俊
- 城山学園園歌 森脇憲三
- 福岡東病院リハビリテーション学院院歌 福永 定
- 久留米音楽学園園歌 安永武一郎
- 石橋文化センターの歌 團伊玖磨 一九六一年四月発表
- 久留米医師会の歌 本間四郎
- 久留米婦人会の歌 傍示暁了
- 久留米連合文化会会歌
- 久留米市子供会連絡協議会会歌 辻村玄瑞
- 久留米ライオンズクラブの歌「あたたかい輪」

中村八大 一九六六年九月発表

- 堀川病院院歌 隈丸光次
- 唐津保養院院歌 隈丸光次 一九七九年十月発表
- 小郡市市歌 安永武一郎作曲・本間四郎編曲
- 一九八七年十一月発表

#### 校歌・会歌の概要

大学二校、高校十三校、中学校十二校、小学校二十四校、幼稚園・保育園五園、その他十五、計七十一の作品がある。現在、判明する所ではこれらの校歌の作詞で最も古いものは荒尾高校校歌(五三年)であり、翌五四年には久留米市内に大学・中学・小学の四校、五五年には久留米市内の小学校二校となり、ひとつのピークを迎える。次のピークは六一年から六四年の四年間に一四校となっている。この時期には久留米地区に限らず、筑後地区・福岡地区に広がっている。それ以降は隔年で一校程度の作詞を行っている。最終的には七八〇年に四つの作詞を行ったのが最後となっている。作詞年がわからない作品が多いが、幼稚園・保育園、各種団体など、多くの人々の求めに応じて作詞されていることが、地域の広がり、各種団体への提供などに表れている。

また、学校関係で目立つが、高校では一校(筑邦高等学校)が久留米学園高校と統合され、また、八女郡部の小学校(仁田原小・下辺春小・尾久保小など)も学校の統廃合によって学校が閉鎖され、校歌としての役割が失われているものがある。

校歌などの歌詞を具体的に知りたい方は、医療法人社団 豊泉会 丸山病院(小郡市)のホームページに公開されているので、参考にされたい。書籍としては『校歌会歌等作詞集』(私家版 一九八七)がある。